

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 佐賀県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	佐賀県医療センター好生館	2
佐賀市	佐賀市立富士大和温泉病院	3
唐津市	唐津市民病院きたはた	4
多久市	多久市立病院	5
小城市	市民病院	6
大町町	町立病院	7
太良町	町立太良病院	8
伊万里・有田地区医療福祉組合	伊万里有田共立病院	9

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	佐賀県
		市町村・組合名	
		病院名	佐賀県医療センター好生館
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	832,832	
決算規模(千円)	441,868,564	
標準財政規模(千円)	262,947,395	
財政力指数	0.32938	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	106.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,426			
1 経常収益	14,426			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	14,426			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,426			
2 経常費用	14,426			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	49.7
材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.6
経費	-	-	23.3	20.4
(うち委託料)	-	-	10.8	11.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	14,426			
(うち支払利息)	14,426	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	佐賀県
	市町村・組合名	佐賀市
	病院名	佐賀市立富士大和温泉病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,392 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	54	87.1	76.8	86.3
療養	44	59.7	75.2	79.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	74.8	76.1	83.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	19.8	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	236,372	
決算規模(千円)	91,807,962	
標準財政規模(千円)	54,668,515	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,478,090			
1 経常収益	1,469,511			
(1) 医業収益	1,158,001			
入院収益	657,261			
外来収益	407,867			
診療収入計	1,065,128			
その他医業収益	92,873			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	311,510			
(うち国・都道府県補助金)	995			
(うち他会計補助・負担金)	218,320			
(うち長期前受金戻入)	82,134			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,579			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,406,295			
2 経常費用	1,406,295			
(1) 医業費用	1,330,067			
職員給与費	802,189	69.3	54.5	66.5
材料費	140,671	12.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	79,932	6.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,427	5.0	11.0	5.6
減価償却費	169,124	14.6	9.0	11.3
経費	209,638	18.1	23.3	30.5
(うち委託料)	121,547	10.5	10.8	11.7
研究研修費	2,684			
資産減耗費	5,761			
(2) 医業外費用	76,228			
(うち支払利息)	45,823	4.0	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	63,216			
純損益	71,795			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.5		98.7	97.7
医業収支比率	87.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	17.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	22.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	86.4		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,115,588
1 固定資産	1,933,195
(1) 有形固定資産	1,933,195
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,182,393
(1) 現金及び預金	987,016
(2) 未収金及び未収収益	188,883
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,494
3 繰延資産	-
負債合計	2,492,875
1 固定負債	2,122,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,122,644
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	269,165
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,192
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,666
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	53,286
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	101,066
(1) 長期前受金	1,784,859
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,683,793
資本合計	622,713
1 資本金	128,800
2 剰余金	493,913
(1) 資本金剰余金	70,420
(2) 利益剰余金	423,493
負債・資本合計	3,115,588
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.3
修正医業収支金額(千円)	1,121,707

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	252,719	254,614
資本勘定繰入	95,067	98,925
計	347,786	353,539

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	佐賀県
				市町村・組合名	唐津市
				病院名	唐津市民病院きたはた
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,573 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	20:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	56	84.9	84.6	82.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	56	84.9	84.6	82.1
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	122,785	
決算規模（千円）	69,695,745	
標準財政規模（千円）	36,233,120	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.2
	将来負担比率（%）	128.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.6
修正医業収支金額（千円）	502,844

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	624,208			
1 経常収益	624,208			
(1) 医業収益	542,532			
入院収益	340,808			
外来収益	133,189			
診療収入計	473,997			
その他医業収益	68,535			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	81,676			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	62,499			
(うち長期前受金戻入)	11,490			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	607,370			
2 経常費用	600,048			
(1) 医業費用	574,187			
職員給与費	299,085	55.1	54.5	66.5
材料費	25,469	4.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	6,046	1.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,423	3.6	11.0	5.6
減価償却費	27,631	5.1	9.0	11.3
経費	220,932	40.7	23.3	30.5
(うち委託料)	56,693	10.4	10.8	11.7
研究研修費	1,043			
資産減耗費	27			
(2) 医業外費用	25,861			
(うち支払利息)	13,590	2.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	7,322			
損益				
経常損益	24,160			
純損益	16,838			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.0		98.7	97.7
医業収支比率	94.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	16.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	18.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	16.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	87.0		86.8	76.6

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,651,721
1 固定資産	1,076,791
(1) 有形固定資産	1,072,392
(2) 無形固定資産	4,399
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	574,930
(1) 現金及び預金	501,594
(2) 未収金及び未収収益	71,813
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	1,523
3 繰延資産	-
負債合計	1,025,896
1 固定負債	716,434
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	555,085
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	151,989
(7) リース債務	9,360
2 流動負債	133,428
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	67,622
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,701
(6) リース債務	2,683
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	43,422
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	176,034
(1) 長期前受金	332,862
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	156,828
資本合計	625,825
1 資本金	137,639
2 剰余金	488,186
(1) 資本金剰余金	177,223
(2) 利益剰余金	310,963
負債・資本合計	1,651,721
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	102,187	102,187
資本勘定繰入	34,630	34,630
計	136,817	136,817

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	佐賀県
	市町村・組合名	多久市
	病院名	多久市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,363 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	73.7	71.7	80.3
療養	45	58.6	60.6	62.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	67.2	67.0	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	18.7	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	19,749	
決算規模(千円)	10,748,921	
標準財政規模(千円)	5,986,985	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.3
修正医業収支金額(千円)	1,473,297

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,656,506			
1 経常収益	1,656,506			
(1) 医業収益	1,512,985			
入院収益	740,297			
外来収益	712,326			
診療収入計	1,452,623			
その他医業収益	60,362			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	143,521			
(うち国・都道府県補助金)	954			
(うち他会計補助・負担金)	129,895			
(うち長期前受金戻入)	5,381			
(うち資本費繰入収益)	2,513			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,626,984			
2 経常費用	1,624,263			
(1) 医業費用	1,562,759			
職員給与費	714,000	47.2	54.5	58.9
材料費	557,057	36.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	468,420	31.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	87,128	5.8	11.0	7.4
減価償却費	69,883	4.6	9.0	9.6
経費	218,213	14.4	23.3	30.8
(うち委託料)	130,433	8.6	10.8	12.1
研究研修費	3,578			
資産減耗費	28			
(2) 医業外費用	61,504			
(うち支払利息)	1,234	0.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,721			
損益				
経常損益	32,243			
純損益	29,522			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.0		98.7	98.1
医業収支比率	96.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	91.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,954,430
1 固定資産	1,097,176
(1) 有形固定資産	1,096,672
(2) 無形固定資産	504
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	857,254
(1) 現金及び預金	520,974
(2) 未収金及び未収収益	317,050
(3) 貸倒引当金()	1,125
(4) 貯蔵品	20,355
3 繰延資産	-
負債合計	820,100
1 固定負債	500,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	196,415
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	250,254
(7) リース債務	53,352
2 流動負債	224,921
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,953
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,026
(6) リース債務	29,340
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	147,137
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	95,158
(1) 長期前受金	167,738
(2) 長期前受金収益化累計額()	72,580
資本合計	1,134,330
1 資本金	1,104,808
2 剰余金	29,522
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	29,522
負債・資本合計	1,954,430
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	168,929	169,583
資本勘定繰入	4,626	4,626
計	173,555	174,209

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	佐賀県
	市町村・組合名	小城市
	病院名	市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	65.3	63.8	71.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	65.3	63.8	71.2
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	17.6	18.4

設立団体の状況		
人口（人）	44,259	
決算規模（千円）	22,160,294	
標準財政規模（千円）	12,324,434	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	86.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.6
	将来負担比率（%）	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,528 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.5
修正医業収支金額（千円）	1,085,258

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,247,529			
1 経常収益	1,247,529			
(1) 医業収益	1,123,249			
入院収益	662,442			
外来収益	367,968			
診療収入計	1,030,410			
その他医業収益	92,839			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	124,280			
(うち国・都道府県補助金)	3,420			
(うち他会計補助・負担金)	79,027			
(うち長期前受金戻入)	27,305			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,227,231			
2 経常費用	1,227,231			
(1) 医業費用	1,198,695			
職員給与費	743,140	66.2	54.5	66.5
材料費	134,280	12.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	67,546	6.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	64,447	5.7	11.0	5.6
減価償却費	62,114	5.5	9.0	11.3
経費	197,718	17.6	23.3	30.5
(うち委託料)	77,583	6.9	10.8	11.7
研究研修費	60,453			
資産減耗費	990			
(2) 医業外費用	28,536			
(うち支払利息)	6,168	0.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	20,298			
純損益	20,298			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.7		98.7	97.7
医業収支比率	93.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	92.1		86.8	76.6

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,349,585
1 固定資産	693,445
(1) 有形固定資産	692,158
(2) 無形固定資産	1,287
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,656,140
(1) 現金及び預金	1,456,841
(2) 未収金及び未収収益	195,551
(3) 貸倒引当金（ ）	1,090
(4) 貯蔵品	4,838
3 繰延資産	-
負債合計	807,301
1 固定負債	515,318
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	191,873
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	323,445
(7) リース債務	-
2 流動負債	111,068
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,414
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,391
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,263
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	180,915
(1) 長期前受金	239,717
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	58,802
資本合計	1,542,284
1 資本金	1,417,544
2 剰余金	124,740
(1) 資本金剰余金	77,887
(2) 利益剰余金	46,853
負債・資本合計	2,349,585
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	117,018	117,018
資本勘定繰入	18,189	19,820
計	135,207	136,838

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	佐賀県
				市町村・組合名	大町町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,906 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	7	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	74.5	81.0	87.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	74.5	81.0	87.0
平均在院日数（一般病床のみ）		34.7	30.6	27.4

設立団体の状況		
人口（人）	6,777	
決算規模（千円）	3,553,328	
標準財政規模（千円）	2,403,502	
財政力指数	0.34	
経常収支比率（%）	86.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.0
	将来負担比率（%）	43.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.2
修正医業収支金額（千円）	613,638

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	771,127			
1 経常収益	767,327			
(1) 医業収益	662,254			
入院収益	429,116			
外来収益	158,864			
診療収入計	587,980			
その他医業収益	74,274			
(うち他会計負担金)	48,616			
(2) 医業外収益	105,073			
(うち国・都道府県補助金)	391			
(うち他会計補助・負担金)	83,987			
(うち長期前受金戻入)	19,697			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,800			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	774,608			
2 経常費用	773,581			
(1) 医業費用	756,030			
職員給与費	401,476	60.6	54.5	66.5
材料費	63,967	9.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	40,238	6.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,729	3.6	11.0	5.6
減価償却費	38,715	5.8	9.0	11.3
経費	251,032	37.9	23.3	30.5
(うち委託料)	75,164	11.3	10.8	11.7
研究研修費	541			
資産減耗費	299			
(2) 医業外費用	17,551			
(うち支払利息)	3,312	0.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,027			
損益				
経常損益	-6,254			
純損益	-3,481			
累積欠損金	600,633			
経常収支比率	99.2		98.7	97.7
医業収支比率	87.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	17.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	82.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	752,965
1 固定資産	473,972
(1) 有形固定資産	462,643
(2) 無形固定資産	2,881
(3) 投資その他の資産	8,448
2 流動資産	278,993
(1) 現金及び預金	178,668
(2) 未収金及び未収収益	100,093
(3) 貸倒引当金（ ）	1,401
(4) 貯蔵品	1,633
3 繰延資産	-
負債合計	725,882
1 固定負債	539,624
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,192
(2) その他の企業債	44,437
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	332,995
(7) リース債務	-
2 流動負債	87,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,307
(2) その他の企業債	3,425
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,318
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	40,700
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	98,887
(1) 長期前受金	333,403
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	234,516
資本合計	27,083
1 資本金	627,716
2 剰余金	-600,633
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-600,633
負債・資本合計	752,965
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	132,603	132,603
資本勘定繰入	19,166	14,768
計	151,769	147,371

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	90.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	佐賀県
				市町村・組合名	太良町
				病院名	町立太良病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,164 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	65.4	77.5	78.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	65.4	77.5	78.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	19.8	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	8,779	
決算規模(千円)	5,392,046	
標準財政規模(千円)	3,363,124	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	86.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.8
修正医業収支金額(千円)	765,094

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,052,474			
1 経常収益	1,029,065			
(1) 医業収益	800,378			
入院収益	477,826			
外来収益	251,545			
診療収入計	729,371			
その他医業収益	71,007			
(うち他会計負担金)	35,284			
(2) 医業外収益	228,687			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	96,185			
(うち長期前受金戻入)	46,671			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	23,409			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	981,784			
2 経常費用	981,761			
(1) 医業費用	861,952			
職員給与費	431,072	53.9	54.5	66.5
材料費	114,479	14.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	46,705	5.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	67,774	8.5	11.0	5.6
減価償却費	105,236	13.1	9.0	11.3
経費	201,682	25.2	23.3	30.5
(うち委託料)	48,158	6.0	10.8	11.7
研究研修費	4,839			
資産減耗費	4,644			
(2) 医業外費用	119,809			
(うち支払利息)	28,631	3.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	23			
損益				
経常損益	47,304			
純損益	70,690			
累積欠損金	513,487			
経常収支比率	104.8		98.7	97.7
医業収支比率	92.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	12.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	91.4		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,645,801
1 固定資産	1,629,401
(1) 有形固定資産	1,629,401
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,016,400
(1) 現金及び預金	822,619
(2) 未収金及び未収収益	188,398
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,383
3 繰延資産	-
負債合計	1,794,236
1 固定負債	1,459,736
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,269,780
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	189,956
(7) リース債務	-
2 流動負債	149,311
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,845
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,556
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	63,881
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	185,189
(1) 長期前受金	290,951
(2) 長期前受金収益化累計額()	105,762
資本合計	851,565
1 資本金	1,343,813
2 剰余金	-492,248
(1) 資本金剰余金	16,883
(2) 利益剰余金	-509,131
負債・資本合計	2,645,801
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	131,469	131,469
資本勘定繰入	103,621	103,621
計	235,090	235,090

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	佐賀県
	市町村・組合名	伊万里・有田地区医療福祉組合
	病院名	伊万里有田共立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,283 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	22	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	202	83.1	86.0	86.6
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	4	-	-	-
計	206	81.5	84.3	85.0
平均在院日数（一般病床のみ）		15.6	16.1	16.1

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	434	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	98.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.2
修正医業収支金額（千円）	3,152,701

損益計算書（千円・%）				
区 分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	3,660,576			
1 経 常 収 益	3,660,576			
(1) 医 業 収 益	3,344,605			
入 院 収 益	2,483,667			
外 来 収 益	555,384			
診 療 収 入 計	3,039,051			
そ の 他 医 業 収 益	305,554			
(うち他会計負担金)	191,904			
(2) 医 業 外 収 益	315,971			
(うち国・都道府県補助金)	4,093			
(うち他会計補助・負担金)	143,615			
(うち長期前受金戻入)	109,068			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	3,838,997			
2 経 常 費 用	3,838,997			
(1) 医 業 費 用	3,700,613			
職 員 給 与 費	1,723,328	51.5	54.5	57.6
材 料 費	613,605	18.3	24.1	20.9
(うち薬品費)	273,282	8.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	298,234	8.9	11.0	9.8
減 価 償 却 費	380,299	11.4	9.0	9.3
経 理 費	975,543	29.2	23.3	27.2
(うち委託料)	267,599	8.0	10.8	11.2
研 究 研 修 費	6,290			
資 産 減 耗 費	1,548			
(2) 医 業 外 費 用	138,384			
(うち支払利息)	47,294	1.4	1.9	2.1
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-178,421			
純 損 益	-178,421			
累 積 欠 損 金	562,615			
経 常 収 支 比 率	95.4		98.7	96.6
医 業 収 支 比 率	90.4		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	9.2		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	86.6		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区 分	決算額
資 産 合 計	6,056,182
1 固 定 資 産	5,354,086
(1) 有 形 固 定 資 産	5,166,585
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	187,501
2 流 動 資 産	702,096
(1) 現 金 及 び 預 金	200,426
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	467,387
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	3,634
(4) 貯 蔵 品	37,917
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	4,882,975
1 固 定 負 債	2,889,491
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,609,187
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	273,576
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	6,728
2 流 動 負 債	602,205
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	248,093
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	38,307
(5) 引 当 金	118,811
(6) リ ー ス 債 務	9,875
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	186,158
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	1,391,279
(1) 長 期 前 受 金	1,600,649
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	209,370
資 本 合 計	1,173,207
1 資 本 金	1,291,446
2 剰 余 金	-118,239
(1) 資 本 剰 余 金	444,376
(2) 利 益 剰 余 金	-562,615
負 債 ・ 資 本 合 計	6,056,182
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後）()	-
備 考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区 分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	285,779	335,519
資本勘定繰入	67,998	67,998
計	353,777	403,517

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	16.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。